

<災害発生時の対応（保護者用）>

1 震度5強以上の地震が発生した場合

<児童は保護者のもとに返すことを前提に学校は対応します>

登校前の発生	<p>① 自宅待機とします。（安全な場所で）</p> <p>② 余震が続くあるいは学校施設の損壊など、登校時や登校後の危険が予想される場合、臨時休校とします。 その際は学校より、一斉配信メール（或いは電話）にて連絡をします。 （電話やメールが繋がらないことも想定されます。正午までに連絡が無ければ臨時休校と判断してください。）</p> <p>③ 余震等が沈静化し学校施設等に被害がないことが確認できた場合、一斉配信メール（或いは電話）にて、授業再開の連絡をします。 （児童は必ず学校からの連絡を受けてから登校させるようにしてください。）</p>
登下校時	<p>① 児童は、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所に身を寄せる。</p> <p>② 沈静化した後、学校か自宅か近いところに避難する。 （通学路で地震にあった場合、学校以外にも、安全な避難場所について、家庭で話し合っておいてください。）</p>
在校中の発生	<p>① 下野市の震度が5強以上の時は、保護者へ児童を引き渡します。 その際は学校より一斉配信メール（或いは電話）にて連絡をします。 （メールや電話が繋がらない場合も、保護者や家族の迎えをお願いします。）</p> <p>② 引き渡しができない場合は、児童を学校に待機させます。都合が付きしだい、迎えをお願いします。</p>
<p>※ 「震度5強」の地震発生で、下野市災害対策本部が開設されます。</p> <p>※ 電話はつながりにくい状況になると考えられますので、学校からの連絡は一斉配信メールで発信します。</p> <p>※ NTT災害用伝言ダイヤルにも学校の情報を登録いたしますので、電話が使える場合には、そちらでも確認できます。</p>	
<p>[伝言の再生] ① 1 7 1 にダイヤルする → ガイダンスが流れる ② 2 を押しする → ガイダンスが流れる ③ 学校の電話番号を市外局番からダイヤルし、伝言を再生する （新しいメッセージから再生される）</p>	

2 突風等が発生した場合

登校前	<p>① 自宅待機とします。（安全な場所で）</p> <p>② 学校施設の損壊など、登校後の活動が不可能な場合には臨時休校とします。その際は、学校より一斉配信メール（或いは電話）にて連絡をします。学校からの連絡がない場合には、突風等が行き過ぎた後、児童を登校させてください。</p> <p>※ 通常の登校時間以外の登校となった場合も、登校班で登校させてください。</p>
登下校時	<p>① 児童は、通学路の状況に配慮しつつ安全な場所に移動する。</p> <p>② 突風等が行き過ぎた後、学校に移動する。（下校時の場合、帰宅先に移動する。）</p>
在校中の発生	<p>① 活動続行が不可能な場合は、保護者へ児童を引き渡します。</p> <p>その際は学校より一斉配信メール（或いは電話）にて連絡をします。</p> <p>② 引き渡しができない場合は、児童を学校に待機させます。都合が付きしだい、迎えをお願いします。</p>
<p>※ 突風等発生判断は、目視によるところが大きいため、発生場所近くでの判断が必要となります。また通過範囲が限定されるため、市内一律ではなく学校毎に、状況を判断し対応することになります。</p>	